

平成 16 年 5 月号



保険かわら版

有限会社ビッグ・ワン

小林 淳一 佐藤 達哉 堀野修司 山本康博

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-16-16-302

TEL 0120-866-413 FAX0120-866-414

E-Mail:bigone-a@bigone-gp.com

http://www.bigone-gp.com

長期にわたって傷害事故をワイドに補償します。～スーパーS～

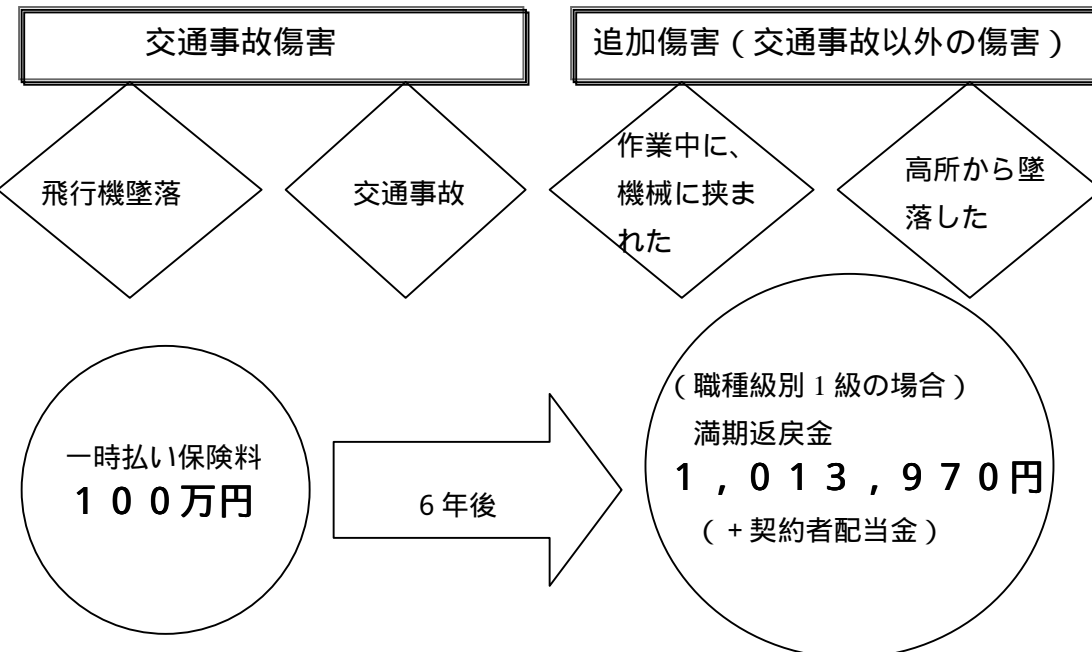
積立いきいき生活傷害保険

スーパーS

保険期間 6 年間

日本国内および海外で偶然な事故にあり、ケガによる死亡や後遺障害が、生じたとき保険金をお支払します。

たとえば次のような事故が対象となります



6年間の補償 死亡・後遺障害のみ補償、交通事故傷害・追加傷害共通

死亡保険金額 254万円	後遺障害保険金額 508万円
-----------------	-------------------

危険から身を守ろう！

最近、死亡事故が起きた自動回転ドアの危険性が問題となっていますが、その後も遊具による指の切断事故や、開閉式の自動ドアによる事故なども数多く報道されています。被害者の多くは子供が占めていますが、大人・子供に限らず私たちの日常には、常に危険がつきまっています。ここで、いくつか事故例をご紹介します。

事故例1

遊園地の飛行塔の塔乗用円盤に乗ったところ、円盤はいったん上昇したがほとんど回転せず下降し、プレーキも間に合わずそのままの下降速度で床に衝突し、後頭部を強く打った。

事故例2

スーパーに買物に出かけた際、入り口にある自動ドアに挟まれ、股関節を骨折した。

事故例3

デパートの下降専用のエスカレーターに乗り、地階に着く直前、はいていたゴム長靴と一緒に右足の先端がステップとステップの間に挟まれ、右足指先端部分を切断した。

現在起こっているさまざまな事故は、私たちの日常と無縁とは言えません。絶対的な安全はなく、常に安全と危険は隣り合わせであることを、私たちはしっかり認識しなければなりません。

何かに気を取られている時は集中力・注意力が散漫になりがちです。危険はその隙をついてこないとも限りません。特に子供たちの身の回りには危険がいっぱいです。大人が十分な注意を心がければ、事故が少なくなるのではないのでしょうか。

